

豊かな心と看護の能力を養い、 真の医療人へと導く独自のカリキュラム

教育 目標

医療人の

人間性と

専門科目

リベラル・

基礎となる

教養を高める

エデュケーション

本学では、看護学を学ぶ学生が向かうべき目標として9つの到達目標を掲げています。

学生は、この目標に向かって「豊かな人間性」「優れた実践能力」および「国際的な視野」の育成を目的とした カリキュラムを学修することにより、あらゆる対象に向けた包括的な看護実践能力を修得します。 そして、さまざまな分野で活躍できる看護師への成長を促します。

必修

○生命倫理学

○医療安全

○基礎ゼミナール III

3年次

選択

○論文の書き方(英語) ○オルターナティブ

セラピー

○スピリチュアリティ

2年次

選択

○生涯教育論

○看護英語

○English Ⅲ(日常会話-一般)

○南房総の歴史と未来

1年次

必修

人間関係論 ○情報科学

○文化人類学

○ナラティブ表現法 ○家族社会学

○化学

○生物学 ○セルフヘルス プロモーション

○English I(日常会話-初級)

○English II(日常会話-中級) ○国際理解と国際貢献

○基礎ゼミナールⅠ

○基礎ゼミナール II

○コミュニケーション・

○倫理学

○ホスピタルアート

(日常会話-初級) ○中国語 II

○経済学 ○物理学

○人間機能学 (形態と機能)

(病気の成り立ち)

○基礎看護技術論 ○日常生活援助論

○看護の統合と実践I(序論)

※平成28年度入学者のカリキュラムです。平成29年度入学者のカリキュラムは変更になる可能性があります。

選択

○医療人文学 ○哲学

○心理学

○音楽鑑賞

○中国語 I

(日常会話-中級) ○社会学

○社会福祉学

(アーリーイクスポージャー) ○統計学

○疫学

○健康支援と 社会保障制度

○人間病態学 II (感染と免疫学)

○治療援助論 ○看護展開論 I

○看護展開論 II (ヘルスアセスメント)

[専門分野 II]

○成人看護学概論

○高齢者看護学概論 ○精神保健看護学概論

○ウィメンズヘルス看護学概論 ○小児保健看護学概論

必修

[専門基礎分野]

○臨床薬理学Ⅱ(応用)

[専門分野 II]

○急性期成人看護援助論

高齢者看護援助論 ○精神保健看護援助論

○在宅看護学 I

○在宅看護学 II (緩和ターミナルケア)

○周産期看護援助論 ○小児保健看護援助論

[統合分野]

○国際看護学) 看護研究

[専門分野 Ⅱ]

●成人看護学臨地実習[(慢性期)

●成人看護学臨地実習 II (急性期)

●高齢者看護学臨地実習 I ●高齢者看護学臨地実習Ⅱ

●在宅看護学臨地実習

●看護の統合と実践臨地実習 ●地域看護学臨地実習

[統合分野]

必修

「統合分野

○地域看護学

介看護教育

○看護と法律

○研究ゼミナール I

○研究ゼミナール II

○看護の統合と実践 II

選択

4年次

選択

○東洋医学 ○予防と治療の遺伝学

○原著論文講読(英語)

「専門分野 II] ○クリティカルケア看護学

○がん看護学 (チーム医療と看護システム) ○リハビリテーション看護学

○医療安全と感染看護学 ○小児看護学(学童期)

[専門分野 II]

●クリティカルケア看護学

●がん看護学 臨地実習

●リハビリテーション看護学 臨地実習

●医療安全と感染看護学 臨地実習 ●小児看護学

臨地実習(学童期)

教養教育で培う 普遍的基礎能力

リーダーシップ能力

根拠に基づいた 看護実践能力

テクノロジー 活用能力

コミュニケーションと コラボレーション能力

ヘルスプロモーションと 予防の実践能力

生涯にわたり Ⅲ 向上させる能力

(I~VIIIの統合)

ゆ

対

向

け

的看

(看護学)

·看護師

国

家試

験

受験資

標

医療チームにおける

継続して専門性を

●印は、臨地実習科目

身につけ 実践力を高める

プロフェッショナル・

エデュケーション

専門知識を

看護の

必修

「専門基礎分野」

○発達心理学

○人間病態学 I

[専門分野 I]

[統合分野]

●基礎看護学臨地実習 I ○看護学概論

必修

[専門基礎分野]

○保健統計

○栄養・生化学 ○臨床薬理学 I

(基礎)

[専門分野 I] ●基礎看護学臨地実習 II

(ナーシングプロセス)

○慢性期成人看護援助論

) 看護倫理 ○災害看護学

(リハビリ期)

●精神保健看護学臨地実習 ●ウィメンズヘルス看護学

臨地実習 小児保健看護学臨地実習

豊かな人間性の育成

優れた実践能力の育成

国際的な視野の育成